

エコカーで行こか！

学校法人大阪女学院中学校 3年 野田 七海

私の父は、自動車関係の仕事をしています。そのせいもあり、自動車やバイクが大好きです。先日、父が自動車のパンフレットを見ていたので、私も覗き込んで一緒に見ました。

「新しい車カッコイイな！」

と私が言うと、父は、

「今の車もう九年乗っているし、故障も増えてきたからそろそろ新しい車が欲しいなあ。毎年の自動車税も安くなるし、今買えばエコカー減税に…」

と熱く語り始めました。私は、

「え、毎年の自動車税？なにそれ？」

と、父の話の遮るように質問しました。

「車を持っているだけで毎年税金がかかるんだよ。バイクもね！」

という父の答えに私はとても驚き、将来車を運転したいと思っている自分の為にも、車の税金について調べてみることにしました。

まず、父が言っていた毎年払う自動車税。それとは別に、二年に一回の車検の時には自動車重量税というものが必要だと分かりました。自動車税は地方税として、地域の教育や医療、警察や消防などの公共サービスや福祉などに使われ、自動車重量税は国税として、道路の保全の他、国の教育や医療にも使われていると知りました。私は最初、自分が買った物だし、買った時には車にかかる消費税も払っているはずなのに、どうして更に税金がかかるの？と疑問に思っていました。調べてみて納得しました。確かに街中の道路はどこも整備されていますし、信号機や道路標識なども分かりやすく見やすいように設置されています。こうやって、自動車に乗る人や歩行者の安全の為に税金が使われているのだと改めて実感することができました。

さて、父の話の続きです。二〇一九年十月以降、新しく登録した車は自動車税が減税され、また、自動車を取得した時にかかる自動車取得税が廃止され環境性能割になったこと他にもエコカー減税やクリーン化特例についても詳しく話をしてくれました。父は、

「とにかく、二〇二一年の三月三十一日までに新しい車に乗り換えた方がお得なんだよ。だけど今の車にもものすごく愛着があるからなあ。」と、並べたパンフレットを前に悩んでいました。私はそんな父に、

「ただ乗り換えるだけじゃお得じゃないでしょ？燃費や排ガス性能の良いエコカーじゃないとね！」

と、自分で調べた知識を得意気に言ってみると、父はとても嬉しそうでした。

今、世界で問題となっている地球温暖化の原因ともなるCO₂を排出する自動車において、環境に優しい車に乗ることで税金の優遇を受けられることは消費者にとっても、環境にとっても良い、素晴らしい政策であると、私は思います。また、自動車に関わる税などを使って道路環境を更に良くし、交通事故のない社会になって欲しいと願います。